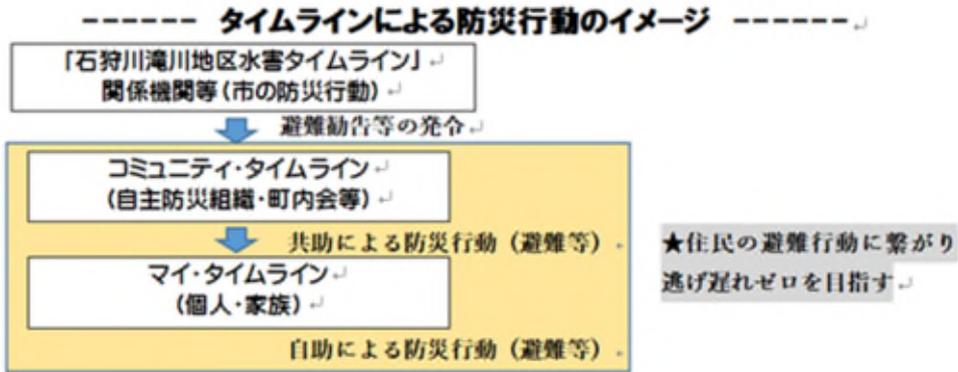


### 試行的運用から本格運用に向けての取組み（滝川市防災危機対策室）

- ◆石狩川滝川地区水害タイムライン（以下、TLと言う。）の「本運用」とは
  - (1) 試行的運用・・TLを試行的運用することで、実践の災害活動を通じ、災害行動計画の見直しをはじめ、関係機関との連携等を振り返ることにより、災害対応活動へ導入を図るべく本運用を目指すものである。
  - (2) **本 運 用・・滝川市地域防災計画において、水害応急対策活動等を行う際には、TLにより当該活動を行うことを正式に定め、行政だけでなく、関係機関、更に住民も含め、水害時の行動を行うこと。**



※コミュニティ・タイムライン（以下「CTL」という。）とは、  
TLは市及び関係機関の防災行動を示すものであり、住民の避難行動等災害行動は示されておらず、実際の住民の防災行動につなげるには、自主防災組織や町内会が行う共助の取組みが欠かせません。  
そのために、自主防災組織や町内会が行う防災行動計画を示すCTLに対する地域における取組を進める必要がある。

#### 1 昨年度（平成30年度）の取組み

- (1) 滝川市災害対策本部（以下「本部」という。）の全部班の参加
  - 平成 29 年度までは市の一部の災害対応活動であったことから、本運用に向け本部全体の対応となるよう本部の全部班の行動項目を明記することを行った。
  - 日時：平成 31 年 1 月 21 日 「TL 検討ワーキング」の実施 対象者：本部の全部各班参加
  - 内容：TLへ行動項目追加修正（※TL行動項目で不明な点は「対応シート」（※別紙参照）作成）  
**※「対応シート」作成理由：本運用に向けて行動項目の不明な点がないよう作成**
- (2) 関係機関に対し 2020 年度から本運用を行う旨の説明を行った。
  - 日時：平成 31 年 3 月 1 日 第 10 回 TL 検討会
  - 内容：「(3) の今後に向けて」にて本運用の説明及びお願い  
(※TL表の見直し箇所の提出・「対応シート」の依頼・メーリングリストの登録者の変更の届出、自主防災組織等のメール登録)
  - なお、「対応シート」の現在の提出機関数：2 機関です。

#### 2 本年度（令和元年度）の取組み

- (1) コミュニティ・タイムライン（以下「CTL」という。）の取組み
  - 市では、CTLの取組を進めるため次の取組みを行います。
  - ア 北海道地域防災マスター研修会の開催 8月18日（日）（滝川市農村環境改善センター）  
主催 北海道
  - イ CTL研修会の開催 10月6日（日）（まちづくりセンターみんくる）  
主催 滝川市・滝川市町内会連合会連絡協議会  
※「CTL作成マニュアル」に基づき作成方法を学ぶ
  - ウ 「水防災タイムライン・カンファレンス全国大会 2019 in 北海道」への参加

11月5日(火) 滝川会場(ホテルスエヒロ) ※CTL会議等

11月6日(水) 札幌会場(札幌文化会館) ※公開シンポジウム等

主催 「水防災タイムライン・カンファレンス全国大会2019in北海道」実行委員会

**(2) 「(仮称) 滝川市水害タイムライン運営協議会」の設立**

試行的運用 「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」(別紙設置要綱①参照)

**本運用 「(仮称) 滝川市水害タイムライン運営協議会」設置**

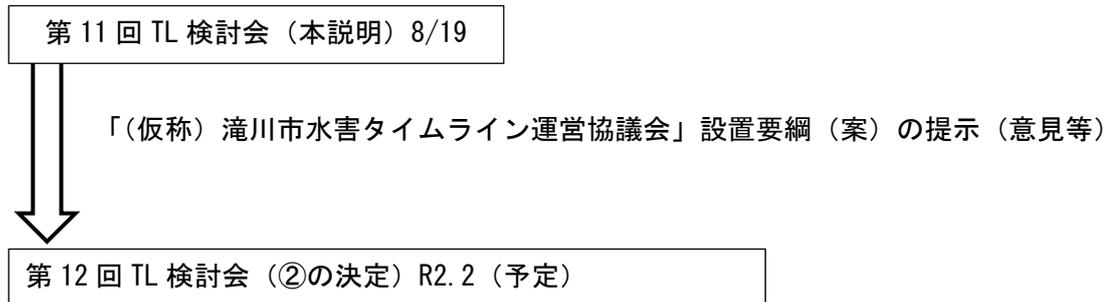
※別紙の検討会の設置要綱を修正

主な修正点

①名称②所掌事項(検討→運用)③会議の開催(出水期前、振り返り)

④ワーキングの組織化を検討

※主なスケジュール



★ 「(仮称) 滝川市水害タイムライン運営協議会」設立・TL運用マニュアルの説明

# 試行的運用から 本格運用に向けての取組み

滝川市総務部総務課  
防災危機対策室

# 石狩川滝川地区水害

## タイムラインの本運用とは

### 試行的運用 ・ ・

試行的運用し、関係機関との連携等  
を確認し、**振返りを行い、本運用を  
目指す**ものである。

# 石狩川滝川地区水害

タイムラインの本運用とは

**本 運 用 ・ ・**

**滝川市地域防災計画に記載し、当該活動を行うことを正式に定め、行政だけでなく、関係機関、更にも住民も含め、水害時の行動を行うこと。**

# 石狩川滝川地区水害 タイムラインの本運用とは

----- タイムラインによる防災行動のイメージ ----- ↓

「石狩川滝川地区水害タイムライン」 ↓  
関係機関等(市の防災行動) ↓

↓ 避難勧告等の発令 ↓

コミュニティタイムライン ↓  
(自主防災組織・町内会等) ↓

↓ 共助による防災行動(避難等) ↓

マイタイムライン ↓  
(個人・家族) ↓

自助による防災行動(避難等) ↓

★住民の避難行動に繋がり  
逃げ遅れゼロを目指す ↓

# 試行的運用から本格運用に向けての取組み

## 1 昨年度（平成30年度）の取組み

(1) 滝川市災害対策本部全部班の参加による、  
行動項目を明記

日 時：平成31年1月21日

※「対応シート」作成：本運用に向けて異動等で行  
動項目が不明なことがないよう作成

# 試行的運用から本格運用に向けての取組み

(2) 2020年度からの本運用を説明

日時：平成31年3月1日

第10回TL検討会

(※TL表の見直し箇所の提出・「対応シート」の依頼・メーリングリストの登録者の変更の届出、自主防災組織等のメール登録)

# 試行的運用から本格運用に向けての取組み

## 2 本年度（令和元年度）の取組み

### （1）コミュニティ・タイムラインの取組み

ア 北海道地域防災マスター研修会（8/16）

イ コミュニティ・タイムライン研修会（10/16）

ウ 「水防災タイムライン・カンファレンス  
全国大会2019in北海道」（11/5）（11/6）

# 試行的運用から本格運用に向けての取組み

## (2) 「(仮称) 滝川市水害タイムライン 運営協議会」の設立

- 試行的運用

「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」変更<sup>👉</sup>

- 本運用

「(仮称) 滝川市水害タイムライン運営協議会」設置

# 試行的運用から本格運用に向けての取組み

※主なスケジュール↓

第 11 回 TL 検討会（本説明） 8/19 ↓

「(仮称) 滝川市水害タイムライン運営協議会」設置要綱（案）②の提示 ↓

②への意見等 ↓

第 12 回 TL 検討会（②の決定） R2.2（予定） ↓

★「(仮称) 滝川市水害タイムライン運営協議会」設立・TL 運用マニュアルの説明 ↓